

慶應義塾大学教授
NPO『CANVAS』副理事長
中村伊知哉氏 推薦！！

NEWS RELEASE

2008年8月7日
株式会社 サミーネットワークス

中学生の 頭 と ココロ をサポートする ケータイ受験ポータル 『uchico (うちこ) by ウチらのベンキョー委員会』

ウチ仔塾の合格講習 / ウチ勉 ピック
～ 2008年8月8日よりサービス開始 ～

株式会社サミーネットワークス（本社：東京都港区 代表取締役社長：大野政昭）では、今年2月より携帯電話会社3キャリア（iモード、au、Yahoo!ケータイ）にてサービスを開始している、携帯電話で遊びながら勉強できるエデュテイメント型（注1）学習サイト「ウチらのベンキョー委員会」（有料サイト）の関連コンテンツとして、新たに誰でも気軽に参加できる無料サイト「uchico (うちこ)」を2008年8月8日より開設いたします。

注1）エデュテイメントとは「エデュケーション（教育）」と「エンターテイメント（楽しみ）」を組み合わせた造語で、主に楽しみながら学ぶ学習用のソフトウェアのことを指します。

サービス概要

無料サイト 『uchico (うちこ)』とは

ユーザー対象は高校受験を目指す中学生。受験対策に向けたプログラム「ウチ仔塾の合格講習」や家族や友達とのコミュニケーションを育む「ウチ勉 ピック」、その他悩みや相談などに応えたり、携帯電話の正しいマナーなどを教える「こころ部」など、子供たちが大好きな携帯電話のコンテンツを介して、情報を受取ってもらえるよう無料で提供します。



【uchico URL】 <http://uchico.jp>

遊びながら学習効果を狙う <ウチ仔塾の合格講習>

英語と歴史の2教科について、たった15分の『実力診断ケータイ模試』でニガテ分野を診断。弱点が分かったら、『うごく参考書』で重要ポイントを総チェック!!楽しい仕掛けでバッチリ勉強できちゃいます。実際の高校入試問題をもとに作っているので、本番の練習・実力UPの超本格派です。

携帯電話で親子のコミュニケーションを育む <ウチ勉 ピック>

友達と!!家族と!!コミュニケーションしながら英語や歴史の力試しができる機能を設けた勉強フラッシュゲームの全国大会です。厳しい受験勉強のちょっとした息抜きとなるイベントです。

公式有料サイト 『ウチらのベンキョー委員会』とは

中学生向け公式有料学習エデュテイメント携帯サイトです。英語サイト（月額315円）と歴史サイト（月額315円）で構成されており、旺文社の学習参考書「ターゲット」に準拠した学習内容を子供たちが興味をもつコンテンツにアレンジして提供しています。楽しみながら学ぶ をコンセプトに、中学で習得する必須英単語1800語をマスターできたり、歴史の年号をラップの歌と映像で語呂合わせしたりと、おしつけではない自発的な学習へと導いていきます。（詳細は次頁に記載）

【ケータイ模試 イメージ】 【うごく参考書 イメージ】

【uchico TOP イメージ】



【ウチ勉 ピック ゲームイメージ】



uchico (うちこ) 誕生秘話

携帯電話コンテンツ会社として社会的責任を果たすべく5人の親たちが企画立案！

子供たちの間では携帯電話はすでに必要不可欠なものとなっています。社会的に問題となる事件に子供たちが巻き込まれるケースは後を絶ちません。携帯電話は有害ですか？それとも必要ですか？と議論されている昨今、携帯電話コンテンツ会社として“できることがある”と5人の親たちが立ち上がりました。

子供たちが危険にさらされる可能性のあるものを排除するのではなく、子供たちに 安全なもの 危険なものを 見極める力を養ってもらうことが、これからの社会で生き抜くためには必要と考え、誰でも参加できる無料サイトで マナーや心のケア、勉強への力添えとなるコンテンツを提供することになりました。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社サミーネットワークス 広報部 西村/齊藤

TEL：(03)5414-3030 FAX：(03)5414-3220

URL <http://www.sammy-net.jp> E-Mail：kouhou@sammy-net.jp

慶應義塾大学 教授
NPO「CANVAS」副理事長
中村 伊知哉 氏
「うちのベンキョー委員会」への推薦文

ケータイというメディアとエンタテインメントのミックスが、
高い学習意欲を引き出す。

うちのベンキョー委員会は、遊び感覚で学べるケータイサイトです。

高校受験に必要な英単語や歴史の出来事、年号をケータイで学びます。
トークしながら英単語を学んだり、ギャグマンガで単語のシチュエーションをつかんだり、
ゲームで英単語のチェックをしたりします。

歴史もそうです。年号やできごとをラップムービーで覚えたり、マンガで学んだり、ゲームで確かめたりします。

ケータイで、遊びながら、勉強？
そう言うと違和感を覚える方もおられるかもしれません。

しかし、実はそこに学びの本質があります。
学びは、身近なところから、楽しみながら身につけていくのが効果的だからです。
簡単に気軽に、好奇心のままに、脳を活性化しながら、自然に探求していく。

うちのベンキョー委員会は、それを実践する新しい学習法です。
子どもたちに最も身近なケータイというメディア。

いや、今やケータイは子どもたちには最も大切な話し相手と言ってもよいでしょう。

そして、ゲームやマンガというエンタテインメント手法。

そのメディアとエンタテインメントのミックスにより、高い学習意欲を導きたい。

そうした考えのもとに開発されたサイトです。
英語と歴史に続き、他の科目も追加予定です。

ぜひ子どもたちの学びの幅を広げてください。



中村伊知哉

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授

NPO法人「CANVAS」副理事長

1961年生まれ。京都大学経済学部卒。大阪大学博士課程単位取得退学。博士(政策・メディア)。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。電気通信局、放送行政局、通信政策局、パリ駐在、官房総務課を経て1998年退官。

1998年 - 2002年MITメディアラボ客員教授。

2002年 - 2006年、スタンフォード日本センター研究所長。

2006年10月慶應義塾大学DMC機構教授に就任。

総務省参与、情報通信審議会専門委員、文化審議会著作権分科会専門委員。融合研究所代表理事、NPO「CANVAS」副理事長、(株)CSK顧問。
著書に『通信と放送の融合のこれから』(翔泳社)、『デジタルのおもちゃ箱』(NTT出版)、『インターネット、自由を我等に』(アスキー出版局)など。

[中村伊知哉 HP]

<http://www.ichiya.org/>

中学生の 頭 と ココロ をサポートする ケータイ受験ポータル 全体構造

有料サイト

うちのベンキョー委員会
(詳細は次頁)

勉強サイト
英語サイト
歴史サイト



楽しみながら勉強したい人が
親の薦めや自分の意思で加入
勉強をサポート

無料サイト

uchico (うちこ)
こころ部
ウチ勉 ピック
ウチ仔塾の合格講習
高校情報
コミュニティー
など順次UP予定



誰でも気軽に参加できる
携帯電話教室など
伝える必要があるコンテンツを紹介

有料サイト 『うちのベンキョー委員会』

i-mode

iMenu メニュー/検索 ゲーム クイズ /学習

au

au one トップ カテゴリー検索 ゲーム クイズ /学習

Yahoo!ケータイ

メニューリスト ケータイゲーム ゲーム 脳トレ・学習・クイズ

月額料金

英語/歴史・・・各々月額315円(税込)

PCサイト/携帯サイト(同一URL)

<http://uchira.jp>

PCからのアクセスの場合はPCサイトへの接続となります

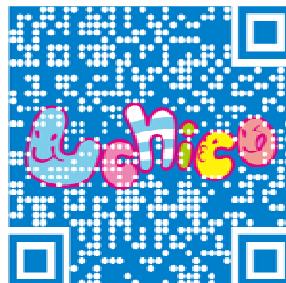


無料サイト 『uchico (うちこ)』

携帯からのアクセス方法

<http://uchico.jp>

無料登録でサイト内コンテンツをすべて
楽しめます!!



有料サイト「うちのペンキョー委員会」 サイト紹介

英語サイト詳細

月額315円（税込）使い放題！



1 英単語暗記アプリ



・ 英語でカレシ体験*！デートしながら学べる1,800語！

「悪魔カレシ」はある日突然、あなたのロッカーに住み着いた悪魔との恋愛トークを通じて、英単語の学習ができるアプリゲーム。ラブラブ会話が楽しくて、毎日デートがやめられない！

2 英語まんが「こまぶち」



3 単語アニメ「暗記え」



4 Flashミニゲーム



Flashゲームを用いて、楽しく英単語が暗記できます。

5 読み物「なんトラ」



You Know me!?!
=揚呑み!?!
なんでも英語に訳して笑う読み物コーナーです。

歴史サイト詳細

月額315円（税込）使い放題！



1 歴史deラップ



受験にでる歴史年号/出来事をラップムービーで覚える！

「歴史deラップ」は高校受験に出る中学歴史の年号/出来事をラップムービーで観ながら、いつのまにか覚えられるコンテンツ。無料で友達にプレゼントも出来ます。

2 歴史まんが「笑激★漫劇」



3 イタズラ「叫画書職人！」



教科書の絵をいじって笑いに変えてインパクトを出し、覚えよう！というコーナーです。

4 Flashミニゲーム



Flashゲームを用いて、楽しく年号・出来事を暗記できます。

5 読み物「パねえ偉人伝」



偉人とはいえ、人間!! 偉人たちのエピソードを「パねえ」「うざい」「へ〜」等の切り口で紹介します。

携帯電話に関する 中学生と親 意識調査結果 (調査概要は最終ページに記載)

中学生の声：携帯電話で気軽に普段勉強できることに興味あり！
親たちの声：子供に薦めたい！自分でもやってみたい！と大絶賛！

Q. 「携帯で勉強」って聞いてどういう印象をもった？

- A. 「ケイタイ好きだから、興味を持った」(中3女子)
「ちょうどニコライントでみて入会してた！」(中3女子)
「フーンて感じ。使ってみたいとは思った」(中3女子)
「楽しくできそうでいい。興味をもった」(中1女子)
「やってみたいと思った」「すごいと思った」(中3女子)
「どういうこと?と思った」(中2女子)

Q. 「うちのベンキョー委員会」(有料)のサイトは面白かった？

- A. 「うん」(中2女子)
「カラフルでかわいいし覚えられそうだった」(中3女子)
「タコウニが面白かった。勉強になった」(中3女子)
「歴史のゲームで鳥獣戯画が面白かった。サイトもにぎやかで楽しい」(中1女子)
「歴史の漫画、ハンマー投げのゲームが面白かった」(中2女子)
「悪魔カレシにハマってる！漫画もみてる」(中3女子)
「キティのゲームいい！」(中3女子)
「歴史はラップと漫画が面白い」(中3女子)
「歴史ラップはほとんど全部みた」(中3女子)

Q. 「うちのベンキョー委員会」(有料)サイトは勉強になりそう？

- A. 「すぐ忘れちゃうと思うけど、勉強した気にはなる」(中1女子)
「歴史は勉強になった。英語は書いて覚えたほうがいいと思った」(中3女子)
「少しは役に立つと思う」(中1女子)
「英語のパンダのゲームは難しかった。ラップは勉強になりそう」(中2女子)
「英語は簡単すぎた。歴史はちょうどよかった。母もそう言ってました」(中3女子)
「なりそう」(中3女子)
「テスト前はしないけど、普段使いにはいいと思った」(中3女子)
「全体的にあんまり…漫画では勉強にならなそう」(中2女子)

Q. (親へ) 「携帯で遊びながら勉強」と聞いて、どんな印象を持ちましたか？

- A. 「最初はイメージが湧かなかった。本当かしら？と思った」(母・42歳/パート)
「携帯だといつでも出来るので良いと思った。しっかり前向きにやれるなら歓迎」(母・39歳/主婦)
「正直あまり…。DSもあまり効果がなかった」(母・39歳/パート)
「イメージは湧かなかったけど怪しい印象はなかった」(父・40歳/会社員)
「やりたいと思いました。うちはむしろ中1の息子がくいついた」(母・42歳/主婦)
「おもしろいなと。月で定額だし、良いんじゃないかと思った」(父・56歳/飲食業)
「最初は大丈夫かな？と思ったが、サイトの漫画をみたらよさそうだった」(母・44歳/介護福祉士)
「良いと思いました。時代に合ってると思った」(母・36歳/主婦・学生)

Q. (親へ) 『うちのベンキョー委員会』(有料)のサイトをどう思われましたか？

- A. 「面白かった。大人がやっても良いみたい」(母・42歳/パート)
「表現や導線が分かりにくいものがあった」(同上)
「アプリは回答が出るともつといい」(母・39歳/主婦)
「英単語暗記はいいですね」(母・39歳/パート)
「文面が子供っぽいので信憑性が…。暗記モノは向いてる」
「覚えたことのチェック機能があるととっても良いと思った」(母・39歳/パート)
「歴史の × は覚えやすくていいと思う」(父・40歳/会社員)
「カラフルで面白いと思いました」(父・56歳/飲食業)
「歴史の年号ラップは娘と一緒に歌いました」(母・36歳/主婦・学生)

Q. (親へ) 『うちのベンキョー委員会』(有料)をお子様に推奨したいと思いますか？

- A. 「娘も私も歴史がすきなので、ちょっとの合間に「これどう？」と言うと思う」(母・39歳/パート)
「暗記をやらせてみたい」(母・39歳/主婦)
「自分が携帯操作がわからないので、自分からは薦めない」(父・40歳/会社員)
「ヒマな電車内の時間とかあれば。前に日能研のサイトも推奨しました」(母・42歳/主婦)
「ありえますね。テレビとか雑誌とかみて」(母・36歳/主婦・学生；父・56歳/飲食業)

Q. (親へ) 『うちのベンキョー委員会』(有料)をお子様がやってみたいと言ったら？

- A. 「既に入りたいと言っているので許可しようと思っている」(母・39歳/パート)
「勉強のことなので許可します」(母・40歳/主婦)
「お試しの1ヶ月とかで効果をみたい」(母・39歳/主婦)
「得意分野ではなく、ニガテ分野をこれで楽しく学ばせたい」(母・39歳/パート)
「子供がやりたいもので悪いものでなければ私の主観で許可します」(父・40歳/会社員)
「やります、許可しますね」(母・42歳/主婦；父・56歳/会社員)

Q. (親へ) お子様は携帯サイトを利用することをどう思いますか？

- A. 「完全に規制することはできないし、尊重して最近はうるさく言わない」(母・39歳/パート)
「言ってもきかないのであまり言わない。ただ食事中はやめなさいとだけはいってます」(母・40歳/主婦)
「モバゲーで子供自身が怖い目にあって、以来自分で避けている」(母・39歳/主婦)
「子供を信じているので、世間が騒ぐほどのことはない」(父・40歳/会社員)
「目も悪くなるし、ずっとやるのはダメ。絶対禁止というわけではないけど」(母・42歳/主婦)
「何やってるの?と聞くと教えてくれるので安心してます」(母・36歳/主婦・学生)

Q. (親へ) フィルタリング規制を知っていますか? / 加入していますか?

- A. 「小3から携帯持っていて、名義も親なので加入してない。本人が一番怖さを分かって自粛している」
(母・39歳/主婦)
「ぜひ加入したいのですが、方法が分からない」(母・39歳/パート)
「知ってます。今後もっと世の中がヘンになったらフィルタを検討します」(母・40歳/主婦)
「キッズケイタイなので、必然的に加入してます」(母・39歳/パート)
「多分、母親がやってるだろうけど自分はよく知りません」(父・40歳/会社員)
「ウチの子は大丈夫だと思って放っておいたけど、最近中学校の強い指導で加入しました」(母・42歳/主婦)
「できることなら...と思うけど、子供は怒るだろうな〜と。であれば加入というわけにもいかない」
(母・36歳/主婦・学生)

Q. (子へ) フィルタリング規制どう思う?

- A. 「友達とのコミュニケーションがあるから拒否!」(中3)
「前入ってたけど、解除した」(中1)
「入ってない!」(中1)
「親に言われたら絶対に拒否!やだ!」(中2)
「学校の強い薦めで親が加入した」(中2)
「親も言わないし、困る!小説みたい」(中2)
「入れと言われたらつらい」(中3)

調査対象 中学校1~3年の女子(中3:6名、中2:2名、中1:2名)
上記対象者の親(母7名・父3名)

調査方法 対面式デプスインタビュー
(中学生には事前にサイトURLを伝え、サイトを遊んでもらったうえで調査)
1組1名(インタビュアー2~3名に対して、対象者1名)

構成 親子それぞれ10名ずつ実施
中学生10組×1名+親10組×1名 計20名

インタビュー時間 1組 1時間程度

調査日時 4月19日(土)10:00~11:00/11:30~12:30/13:00~14:00/14:30~15:30/16:00~17:00
4月20日(日)10:00~11:00/11:30~12:30/13:00~14:00/14:30~15:30/16:00~17:00

調査会場 株式会社サミーネットワークス 会議室
リクルーティング担当 株式会社ブームプランニング